

2025年7月28日
関東天然瓦斯開発株式会社

千葉県産天然ガスを利用した
水素・炭酸ガス事業に向けた合弁会社設立のお知らせ

関東天然瓦斯開発株式会社（本社：千葉県茂原市茂原 661 番地、代表取締役社長：石渡直尚）（以下、関東天然瓦斯という）とエア・ウォーター株式会社のグループ会社であるエア・ウォーター・グリーンデザイン株式会社（本社：東京都港区虎ノ門3丁目18番19号、代表取締役社長：西村 浩和）（以下、AWグリーンデザインという）は、千葉県茂原市において、水素と炭酸ガスの製造・販売を目的とした合弁会社「エア・ウォーターK&O株式会社」（以下、AW K&O という）を設立いたしましたので、お知らせいたします。

1. 設立の背景と目的

関東天然瓦斯は K&O エナジーグループ株式会社の 100%子会社であり、同じ 100%子会社で都市ガス会社である大多喜ガス株式会社とともに、1931（昭和 6）年の創業以来、千葉県での天然ガスの開発・生産・販売事業を一貫して行っています。

AWグリーンデザインは、全国シェア 47%を誇るドライアイスの No.1 メーカー（※1）であり、水素ガス・酸素・窒素・アルゴンなどの産業ガスを販売する、エア・ウォーター株式会社（以下、AW という）から 100%出資を受けるグループ会社です。

両社が設立した AW K&O は、関東天然瓦斯が千葉県で生産する天然ガスを原料に、低炭素水素（※2）と炭酸ガスを製造し、AW グリーンデザインが販売を行います。

AW K&O は、製造や輸送に関わる CO₂の排出が少なくクリーンで、かつ、国際情勢や為替の影響を受けにくい安定した条件で天然ガスを関東天然瓦斯から入手できるという強みを持ちます。さらに、同社は AW が独自開発した世界最高水準の発生効率を有する天然ガス改質型水素ガス製造装置「VHR」と CO₂回収装置を新設し、ランニングコストの低減と製造にかかわる CO₂の発生削減を図り、加えて、クリーン電力（非化石証書を活用）を使用し、水素製造時に発生する CO₂を回収することで、低炭素水素の製造を実現します。

AW K&O が製造する低炭素水素は、エレクトロニクス向けなど既存産業用途に加え、将来の水素エネルギー社会の実現に向けて増加が見込まれる水素需要に対応するとともに、水素をご利用いただくお客様の CO₂排出量（SCOPE3）削減に貢献します。また、回収した CO₂はドライアイスの原料として活用することで、需給がひっ迫する炭酸ガス・ドライアイスの安定供給につなげていきます。

AW K&O の設立により、千葉県産天然ガスの生産地域における新たな産業創出を通じて、温室効果ガス削減に寄与することはもちろんのこと、地域経済の発展および持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1：出典ガスレビュー社「ガスジオラマ 2024」

※2：低炭素水素とは、製造時の CO₂排出が少なく、国内の排出削減に寄与する水素であり、現行基準では「Well-to-gate（資源採取から出荷までの工程）」で水素製造 1kg あたり 3.4kg 以下の CO₂排出が条件とされています。

2. 合弁会社の概要

名称	エア・ウォーターK&O 株式会社
本店所在地	千葉県茂原市茂原 661 番地
資本金	50 百万円
出資比率	エア・ウォーター・グリーンデザイン株式会社 70% 関東天然瓦斯開発株式会社 30%
製造拠点	千葉県茂原市茂原 661 番地（関東天然瓦斯開発(株)構内）
導入設備	水素発生装置「VHR」（製造能力：720Nm ³ /h） CO ₂ 回収装置（製造能力：200Nm ³ /h） 水素圧縮機、水素トレーラー・カードル充填設備
操業時期	2027 年 5 月稼働開始予定

以 上

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

関東天然瓦斯開発株式会社 管理部総務グループ 村田・千代

TEL0475-23-1313